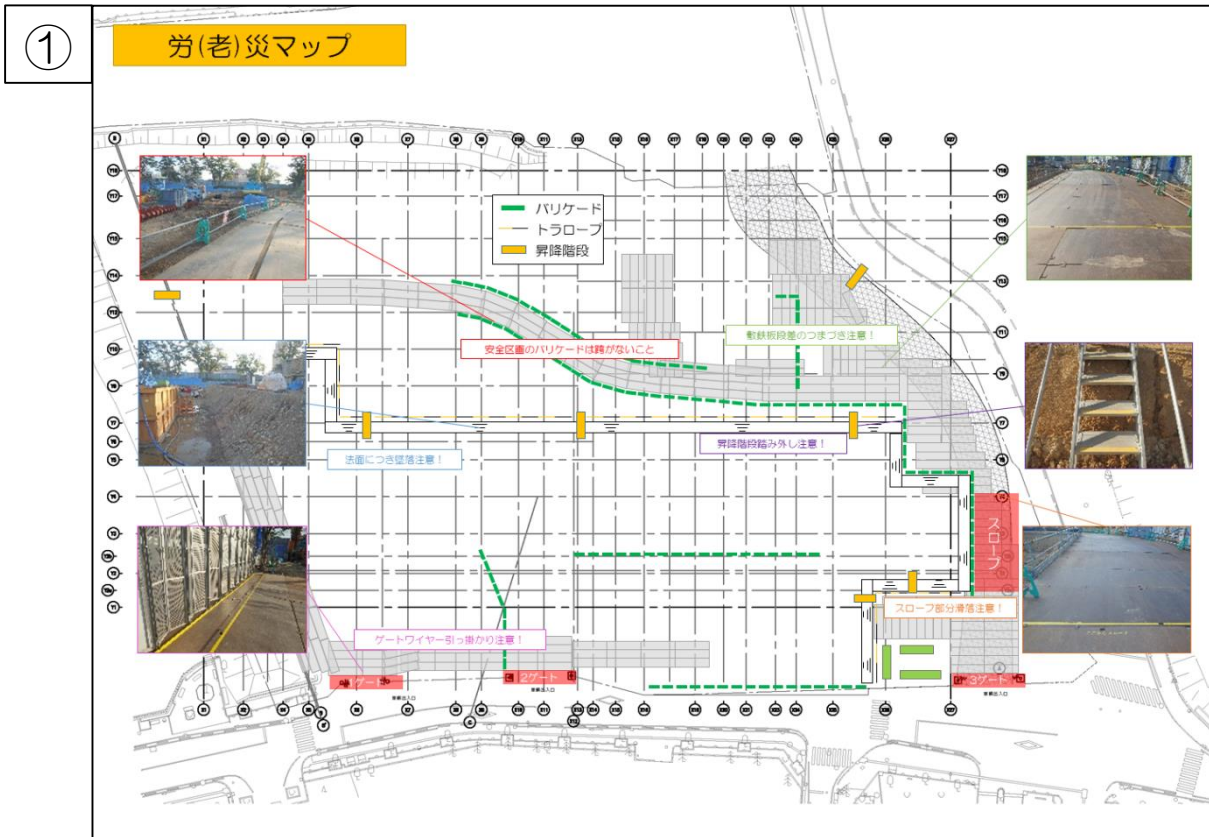


場内の危険見える化 ～労(老)災マップと労(老)災予防情報～



② 労(老)災予防情報

事例と対策（転倒・墜落・転落） 現状起こり得る事例を抜粋

- 敷鉄板の段差につまずく → 段差に黄色スプレーをしてあるので、歩行に注意しよう
- 昇降階段での踏み外しによる転落 → 段差に黄色テープを貼付してあるので、手摺を持って昇降しよう

転倒して骨折や捻挫するなど、不慮災害が多く見られます。足元をよく確認し、つまずきや踏み外しを予防しましょう！

事例と対策（体調不良・病気） 現状起こり得る事例を抜粋

- 朝礼後に気分・体調悪化 → 少しでも調子が悪ければ、早期に休憩のこと（職長or職員にご連絡ください）
- 警備中に熱中症になる → 長時間継続の作業を避け、搬出入車輛がない時にこまめに休憩する
- 高血圧による脳出血発症 → 薬を服用している場合は怠らず、定期的に検診を受ける

近年の労働災害の内訳

転倒・墜落・転落の内訳	体調不良・病気の内訳
<ul style="list-style-type: none"> 転倒・墜落・転落: 26% 体調不良・病気: 10% 飛来・衝突・接触: 6% 切創: 6% 挟まれ・巻き込まれ: 11% 交通事故: 15% その他: 26% 	<ul style="list-style-type: none"> 熱中症・脱水症状: 29% 病気発症: 10% 気分・体調悪化: 15% 腰痛発症: 4% その他: 8% 28%

55歳以上の高齢労働者を対象 2014年～2019年8月現在 当社調べ

写真： 労(老)災マップと労(老)災予防情報



写真： 場内掲示板貼付状況

- ① 労(老)災予防情報の内容を踏まえ、場内の危険箇所をマップを用いて注意喚起している。
- ② 過去5年間の高年齢労働者に特化した労働災害を統計したグラフを用い、当作業所で当てはまる危険をピックアップ。
- ③ 対象となる55歳以上の高年齢労働者に集まっただき、随時説明会を開催している。